



ピース! Peace

Team Shiroyama

Peace 飛び交う、楽しい学校をつくろう!

HP <https://www.nagasaki-city.ed.jp/shiroyama-e/>

令和 5 年 10 月 16 日

学校だより 第 11 号

校長 宮田 幸治

小体회를終えて。その成果を 4 年生につなごう!

小体회가終わって、オンラインとなりましたが表彰式を行いました。入賞成績は次のとおりです。

【陸上】 走り幅跳び 男子 3 位 (ほぼ全員が自己記録更新)

【球入れ】 35 個 優勝

【サッカー】 男子 惜しくも決勝進出ならず

【バスケット】 女子 準優勝、男子 惜しくも決勝進出ならず



小体회는、市内の高学年の子どもたちが一堂に会し、子ども同士の交流や一定のルールに則った競技・競争など、普段学校ではなかなかできない体験をできる場とすることも大会のねらいです。本番を目指してチーム練習や自主練習を続けてきたこと、毎週ミーティングを行って話し合いを重ねたこと、在校生の応援をたくさん受けたことなどを通じて、6 年生は入賞成績に関わらず小体へに出場したこと自体にその良さを感じたことと思います。思ったような成績を残すことができずに悔しい思いをした子どももいたことと思いますが「スポーツの価値」に触れて今後のスポーツとの関わりや自分の将来の夢・憧れを感じる良い機会だったことでしょう。この 6 年生が感じた思いや練習期間中にがんばっていた姿が全校の子どもたちの心を育てることに繋がっていくことを期待しています。

11 月に開催される小音会に出場する 4 年生も緊張するかもしれませんが、6 年生に引き続いて「Peace 飛び交う、楽しい学校」の代表として「大勢の前で発表ができて楽しかった。」と感じてほしいと願っています。

学校保健委員会講演会「目標達成のために必要な生活習慣」

KARADA CONDITIONING「THANKS」杉野 伸治先生をお迎えして講演会を開催しました。脳科学や子供の状況に関するデータを用いて、子どもの心と体を健全に成長させるために大切な大人の対応等についてご示唆いただきました。特に、テレビ、ゲーム、スマホの使用頻度が多く、1 日に 3 時間以上の依存症に近い使い方となっている場合の影響について詳しいお話がありました。

よく子どもたちが「大人はいいのに…」と言うときがあります。子どもたちが心も体も発達の途中であり、なんでもかんでも大人と同じような生活をするると特に脳や体の発達に悪影響を及ぼすために、「子どもはダメ!」と言われるのです。このことから、6 年生は保健の学習で「タバコ、飲酒、薬物使用の害」を学ぶこととなっています。時代がながれ、「スマホの長時間使用の害」についても学ぶことが大切だと思います。子どもの健全な成長のためには 9 時間 30 分程度の睡眠時間が必要とのことでした。テレビ、ゲーム、スマホを家庭で 1 日 3 時間以上も使用していたらこの睡眠時間には届きません。私の家では、3 人の娘がいましたが、スマホは高校生になるまで持たせず、必ず居間に置いておくことが約束でした。子どもにはいろいろと言われましたが…。だからといって友達がいらないわけではありません。ないならないで、別の方法を考えたようです。杉野先生のお話にも同様の内容があり、少し自信が持てました。

本校でも、SNS 使用による子ども同士のトラブルも起きています。子どもの健全な成長と事件・事故から守ることを念頭に置き、今一度、ご家庭での使用について約束事の確認をお願いします。

